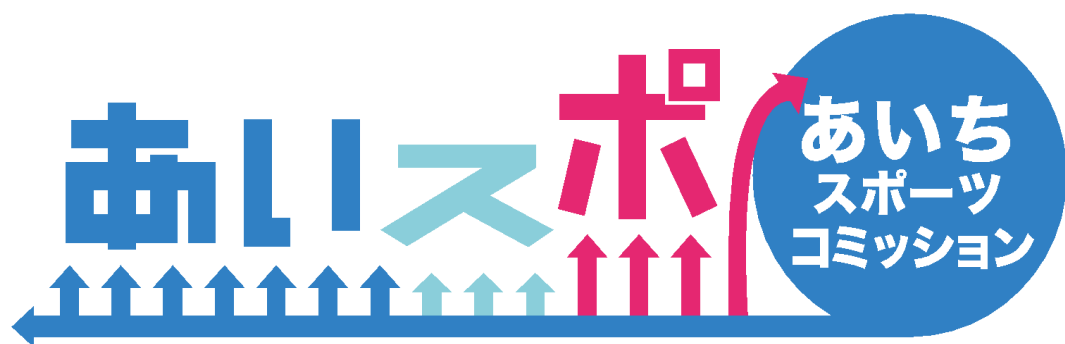


愛知県のスポーツ振興

～あいちスポーツコミッションの取組について～



2025年5月27日
スポーツ振興課

スポーツ局について

- 2019年 これまで複数の部にまたがっていたスポーツ関係業務を一元化し、スポーツ局を設置。
- 2020年～スポーツ課をスポーツ振興課、競技・施設課に分割。愛知国際アリーナ課を設置。
- 2024年 スポーツ局内に、局内局としてアジア・アジアパラ競技大会推進局を設置。

2019年度

スポーツ局

スポーツ課

- ・スポーツ大会を活用した地域振興
- ・障害者スポーツ
- ・競技力向上、国民体育大会
- ・スポーツ施設

アジア競技大会推進課

2019年5月30日設立

一財)愛知・名古屋アジア 競技大会組織委員会

- ・大会の準備・運営

2020年度～

スポーツ局

スポーツ振興課

- ・スポーツ大会を活用した地域振興

競技・施設課

- ・競技力向上、国民体育(スポーツ)大会
- ・障害者スポーツ、スポーツ施設

愛知国際アリーナ課

- ・新体育館の整備推進、運営準備

アジア・アジアパラ競技大会 推進課

(公財)愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会

2024年度～

スポーツ局

スポーツ振興課

- ・スポーツ大会を活用した地域振興

競技・施設課

- ・競技力向上、国民スポーツ大会
- ・障害者スポーツ、スポーツ施設

愛知国際アリーナ課

- ・新体育館の整備推進、運営準備

アジア・アジアパラ競技大会推進局

企画調整課

計画推進課

運営支援課 2025～

(公財)愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会

あいちスポーツコミッション

設 立 日	2015年4月1日
目 的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、 スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参 画 団 体	311団体（2025年3月末現在）
事 業 内 容	①スポーツ大会に関する情報収集・発信 ②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進 ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致 イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力 ③会員相互の交流 ④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事 務 局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

あいちスポーツコミッション

＜大会招致・
合宿誘致活動＞

＜大会育成活動＞

＜広報活動＞

＜地域活性化
促進活動＞

あいちスポーツコミッション（事務局：愛知県）

種 類	参画団体・企業（3 1 1 団体）	※2025.3月末現在
地方自治体	県・全市町村	
スポーツ関連団体	県スポーツ協会、県教育・スポーツ振興財団、各競技団体、中日ドラゴンズ、名古屋グランパス、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 等	
経済・観光団体	県商工会議所連合会、中部経済連合会、県観光協会、名古屋観光コンベンションビューロー 等	
マスメディア	新聞社（全国紙を含む）・テレビ局・通信社	
大学	県内大学	
企業・NPO等	企業、民間団体等	

あいちスポーツコミッション

設 立 日	2015年4月1日
目 的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参 画 団 体	311団体（2025年3月末現在）
事 業 内 容	①スポーツ大会に関する情報収集・発信 ②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進 ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致 イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力 ③会員相互の交流 ④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事 務 局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

①スポーツ大会に関する情報収集・発信

① フリーマガジンによる情報発信

【フリーマガジン「aispo!」】

- ・県内で開催されるスポーツ大会やプロ・実業団チームの活動などを紹介
- ・県内の鉄道主要駅、スポーツ施設やスポーツショップ等で配布（年4回）
- ・昨年10月28日には、通常版とは別に、10周年を記念した特別号を発行



フリーマガジン「aispo!」



<参考>

- ・コミッション公式マスコットキャラクター

◇名 称：あいスポくん

◇誕生日：2021年10月10日

◇趣 味：スポーツ、グルメ観光

◇特 長：自由に体の色を変更可能



2024年11月
本庁舎公開イベントでのステージ

①スポーツ大会に関する情報収集・発信

② Webサイト・SNSによる情報発信

【 あいちスポーツコミッション情報サイト 】

- ・スポーツ施設情報やスポーツ大会開催実績、各市町村によるスポーツ大会・合宿支援メニューを掲載



Web「あいちスポーツコミッション」

【 愛知県の「みる」スポーツ情報サイト「aispo!web」 】

- ・県内のスポーツ大会情報やプロスポーツチーム・実業団チームの情報を発信
- ・Facebook, X, Instagramでリアルタイムに配信
- ・スポーツ大会の現地レポートやフリーマガジン「aispo!」と連動した記事をwebに掲載



Facebook



X
(旧Twitter)



Instagram



Web「aispo!web」



あいちスポーツコミッション

設 立 日	2015年4月1日
目 的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参 画 団 体	311団体（2025年3月末現在）
事 業 内 容	①スポーツ大会に関する情報収集・発信 ②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進 ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致 イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力 ③会員相互の交流 ④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事 務 局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

第20回アジア競技大会

第5回アジアパラ競技大会

の推進

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の概要

大会期間：

2026年**9**月**19**日（土）～**10**月**4**日（日）（**16**日間）

参加者数（選手団_(選手・チーム役員)）：

最大**15,000**人

実施競技数：**41**競技

メイン会場：**名古屋市瑞穂公園陸上競技場**

参加国・地域：アジア・オリンピック評議会（OCA）に加盟する**45**の国と地域



②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

アジア競技大会とオリンピックとの比較

愛知・名古屋2026アジア競技大会

選手団
(選手・チーム役員)
最大**15,000人**

競技数
41 競技

主催者
O C A
(アジア・オリンピック評議会)

開催周期
4年

東京2020オリンピック競技大会

選手団
(選手・チーム役員)
約**18,000人**

競技数
33 競技

主催者
I O C
(国際オリンピック委員会)

開催周期
4年

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

大会スローガン	大会エンブレム	公式マスコット
IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。 (2019年10月決定)	 20th Asian Games Aichi-Nagoya 2026 (2020年3月決定)	 ホノホン (2024年6月決定)

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

<アジア競技大会実施競技>

○ 2024年パリオリンピックで実施された32競技

水泳	アーチェリー	陸上競技	バドミントン	バスケットボール
ボクシング	カヌー・カヤック	自転車競技	馬術	フェンシング
サッカー	ゴルフ	体操	ハンドボール	ホッケー
柔道	近代五種	ローイング	ラグビー	セーリング
射撃	卓球	テコンドー	テニス	トライアスロン
バレーボール	ウェイトリフティング	レスリング	フレイキン	スケートボード
スポーツクライミング	サーフィン			

○ アジア5地域の普及を考慮して決定される競技

柔術	武術太極拳	カバディ	セパタクロー	クラッシュ
----	-------	------	--------	-------

○ 組織委員会が提案する2競技

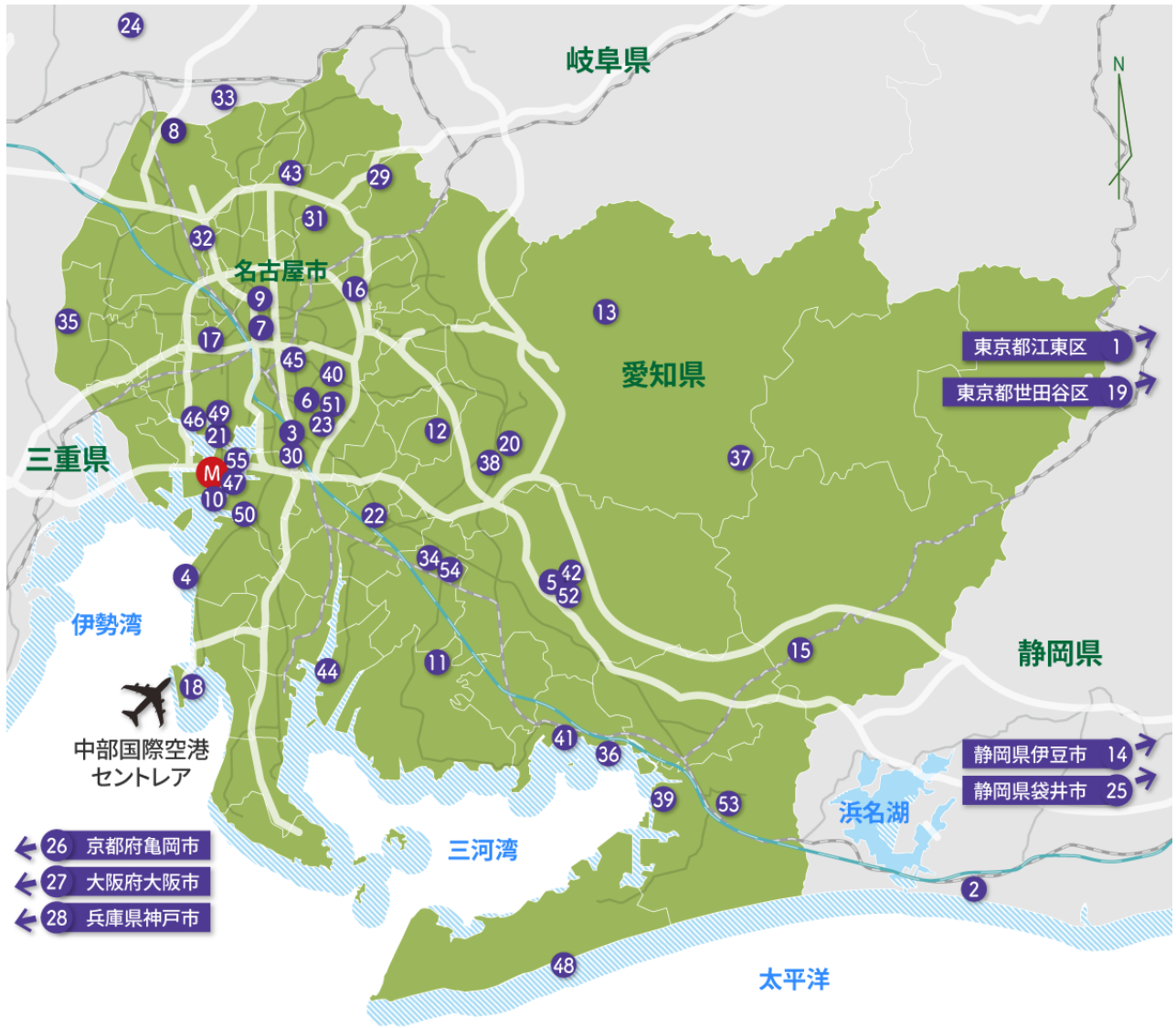
野球・ソフトボール	空手
-----------	----

○ アジア・オリンピック評議会（OCA）が提案する2競技

スカッシュ	eスポーツ
-------	-------

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進
ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

会場マップ



②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

<アジア競技大会競技会場（１）>

競技		種別等	仮決定会場(2025年3月時点)
1	水泳	競泳／飛込	1 東京アクアティクスセンター
		アーティスティックスイミング	2 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場〔ToBiO〕
		水球	3 名古屋市総合体育館〔レインボープール〕
		マラソンスイミング	4 新舞子マリパーク
2	アーチェリー		5 岡崎中央総合公園多目的広場
3	陸上競技	トラック／フィールド	6 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
		マラソン	6 名古屋市瑞穂公園陸上競技場(都心コース)
		競歩	7 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
4	バドミントン		8 一宮市総合体育館
5	バスケットボール	バスケットボール	9 愛知国際アリーナ
		3×3バスケットボール	10 金城ふ頭駅前特設コート
6	ボクシング		11 西尾市総合体育館
7	カヌー・カヤック	スプリント	12 三好池カヌー競技場
		スラローム	13 矢作川カヌースラロームコース
		トラックレース	14 伊豆ベロドローム
		ロードレース	15 新城市内発着コース
8	自転車競技	マウンテンバイク	16 小幡緑地
		BMXレーシング	17 名古屋競輪場BMXレースコース
		BMXフリースタイル	18 愛知県国際展示場〔Aichi Sky Expo〕
9	馬術	馬場馬術／総合馬術／障害馬術	19 JRA馬事公苑

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

<アジア競技大会競技会場（２）>

競技	種別等	仮決定会場(2025年3月時点)
10 フェンシング		18 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo] 20 豊田スタジアム 21 名古屋市港サッカー場 22 ウェーブスタジアム刈谷 23 名古屋市瑞穂公園ラグビー場 24 長良川競技場 25 小笠山総合運動公園エコパスタジアム 26 京都府立京都スタジアム 27 長居陸上競技場 28 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
11 サッカー		
12 ゴルフ		29 春日井カントリークラブ 東コース
13 体操	体操／新体操／トランポリン	30 名古屋市総合体育館[レインボーホール] 31 春日井市総合体育館 32 豊田合成記念体育館[エントリオ]
14 ハンドボール		33 岐阜県グリーンスタジアム
15 ホッケー		9 愛知国際アリーナ
16 柔道		34 安城市総合運動公園
17 近代五種		35 長良川国際レガッタコース
18 ローイング		23 名古屋市瑞穂公園ラグビー場
19 ラグビー	ラグビー7s	36 海陽ヨットハーバー
20 セーリング		37 愛知県総合射撃場
21 射撃	ライフル/ピストル/クレー	

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

<アジア競技大会競技会場（3）>

競技		種別等	仮決定会場(2025年3月時点)
22	卓球		38 スカイホール豊田
23	テコンドー		39 豊橋市総合体育館
24	テニス	テニス／ソフトテニス	40 名古屋市東山公園テニスセンター
25	トライアスロン		41 蒲郡市内特設コース
26	バレー ボール	バレーボール	42 岡崎中央総合公園総合体育館
		ビーチバレーボール	43 小牧市スポーツ公園総合体育館
			44 碧南緑地ビーチコート
27	ウェイトリフティング		45 名古屋市中小企業振興会館
28	レスリング	フリースタイル／グレコローマンスタイル	46 名古屋市稲永スポーツセンター
29	ブレイキン		18 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
30	スケートボード		18 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
31	スポーツクライミング		47 名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]
32	サーフィン		48 田原市赤羽根町大石海岸(ロングビーチ)

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

＜アジア競技大会競技会場（４）＞

競技		種別等	仮決定会場(2025年5月時点)
33	クラッシュ		49 愛知県武道館
34	武術太極拳		49 愛知県武道館
35	カバティ		50 東海市民体育館
36	セパタクロ		51 名古屋市瑞穂公園体育館
37	柔術		49 愛知県武道館
38	野球・ソフトボール	野球	52 岡崎中央総合公園野球場
			53 豊橋市民球場
		ソフトボール	54 安城市総合運動公園ソフトボール場
39	空手		39 豊橋市総合体育館
40	スカッシュ		55 名古屋金城ふ頭アリーナ
41	Eスポーツ		18 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）の概要

大会期間：**2026**年**10**月**18**日（日）～**24**日（土）（**7**日間）

参加者数（選手団(選手・チーム役員)）：**3,600～4,000人**

実施競技数：**18**競技

メイン会場：**名古屋市瑞穂公園陸上競技場**

参加国・地域：アジアパラリンピック委員会（APC）に加盟する**45**の国と地域

これまでの
開催地

2010年：第1回大会（中国・広州）

2014年：第2回大会（韓国・仁川）

2018年：第3回大会（インドネシア・ジャカルタ）

2023年：第4回大会（中国・杭州）

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

アジアパラ競技大会とパラリンピックとの比較

第5回アジアパラ競技大会

選手団

(選手・チーム役員)

3,600人～
4,000人

競技数

18 競技

主催者

A P C

(アジアパラリンピック委員会)

開催周期

4 年

東京2020パラリンピック競技大会

選手のみ

約4,000人

競技数

22 競技

主催者

I P C

(国際パラリンピック委員会)

開催周期

4 年

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

大会スローガン	大会エンブレム	公式マスコット
IMAGINE ONE HEART こころを、ひとつに。 (2023年12月決定)	 5th Asian Para Games Aichi-Nagoya 2026 (2023年12月決定)	 ウズミン (2024年10月決定)

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

競技	種別等	仮決定会場（2025年3月時点）
1 アーチェリー		1 岡崎中央総合公園多目的広場
2 陸上競技		2 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
3 バドミントン		3 一宮市総合体育館
4 ボッチャ		4 名古屋市総合体育館〔レインボーホール〕
5 自転車競技	トラックレース	5 伊豆ベロドローム
	ロードレース	6 日本サイクルスポーツセンターサーキット
6 ブラインドフットボール		7 名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド〔テラスポ鶴舞〕
7 ゴールボール		8 豊橋市総合体育館
8 柔道		9 愛知県武道館
9 パワーリフティング		10 名古屋市中心企業振興会館
10 射撃		11 愛知県総合射撃場
11 座位バレーボール		12 岡崎中央総合公園総合体育館
12 水泳		13 名古屋市総合体育館〔レインボープール〕
13 卓球		14 スカイホール豊田
14 テコンドー		15 名古屋市瑞穂公園体育館
15 車いすバスケットボール		16 愛知国際アリーナ
16 パラフェンシング		17 名古屋市稲永スポーツセンター
17 車いすラグビー		18 ウィングアリーナ刈谷
18 車いすテニス		19 名古屋市東山公園テニスセンター

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

会場マップ



あいちスポーツコミッション

設 立 日	2015年4月1日
目 的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参 画 団 体	311団体（2025年3月末現在）
事 業 内 容	①スポーツ大会に関する情報収集・発信 ②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進 ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致 イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力 ③会員相互の交流 ④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事 務 局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

大会のPRや盛り上げ、大会を通じた地域の魅力発信

○ 奥三河トレイルランニングレース

次回開催日：2025年10月25（土）、26日（日）

○ F I A世界ラリー選手権（WRC）ラリージャパン

次回開催日：2025年11月6日（木）～9日（日）

○ マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

次回開催予定：2026年3月

○ RALLY三河湾

次回開催予定：2026年3月頃

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

奥三河トレイルランニングレース

- 林道、砂利道、登山道などの未舗装路を走るトレイルランニング大会として、2015年から開催

【大会概要】

- ＜開催日＞ 2025年10月25日(土)、26日(日)
- ＜主催＞ 奥三河トレイルランニングレース実行委員会
(愛知県、新城市、設楽町、東栄町、豊根村、奥三河スポーツ振興協議会)
- ＜競技種目＞ 60km 茶臼山高原(豊根村)～湯谷温泉(新城市)
30km 田口小学校(設楽町)～湯谷温泉(新城市)
(上りの合計標高が、60kmが3,700m、30kmが2,600m)
- ＜出走者数＞ 263人(15都道府県) ※2024年実績(30kmのみ開催)



スタート(第8回大会:茶臼山高原)



四谷千枚田を走るランナー



リスをモチーフにした副賞

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

奥三河トレイルランニングレース

- ＜県の取組＞
- ・エイドステーションでの地域特産品の提供、チェンソーアートで制作したトロフィーなどによる奥三河の魅力発信
 - ・トレランEXPO会場の盛り上げ、情報発信
 - ・SNS等を活用した大会PR など



エイドステーション



トレランEXPO



地元住民による選手応援



フィニッシュ

【大会の魅力】

- 四谷千枚田・鳳来寺などの観光資源を楽しめるコース
- 地域住民によるおもてなし
(エイドでの地域特産品提供、地元ボランティアのふれあい)

奥三河
Trail Running Race

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

F I A世界ラリー選手権（WRC）フォーラムエイト・ラリージャパン

- 国際自動車連盟（F I A）が主催し、1973年に創設したラリー最高峰に位置する世界選手権。欧州を中心に世界で開催され、2022年に愛知・岐阜で初開催。
- 2023年大会からは豊田市が競技主催となる。2025年シーズンは全14戦中13戦を11月に開催。

ラリーとは

主に公道（郊外の峠道や林道）でタイムアタックする自動車競技。ドライバーとコドライバー（ナビゲーター）の2名1組で競技車に乗り、指定された区間（SS：スペシャルステージ）を一台ずつ走行して総合タイムを競う

【大会概要】

＜開催日＞ 2025年11月6日(木)～9日(日)

＜場所＞ 豊田スタジアム及び周辺自治体の一般公道・林道・農道
(岡崎市・豊田市・新城市・設楽町・中津川市・恵那市)

＜競技主催＞ トヨタモータースポーツクラブ、MOSCO、豊田市

＜興行主体＞ ラリージャパン2025実行委員会（豊田市、恵那市、
MOSCO、トヨタモータースポーツクラブ、豊田まちづくり(株)）

＜観戦者数＞ 約54万人（沿道での観戦者含む）※2024年実績

＜参加台数＞ 44台 ※2024年実績



©Rally Japan

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

F I A世界ラリー選手権（WRC）ラリージャパン

<県の取組>

- ・公共交通機関での歓迎装飾の実施
- ・名古屋駅でのラリー車両の展示及び大会PR（サンプリングなど）
- ・大会会場でのステージイベントの開催
- ・オリジナルランドセルカバーの配布
- ・パブリックビューイングイベントの開催
- ・愛知県知事賞（七宝額絵、あいちの花）の贈呈
- ・学生を対象としたサービスパーク等の見学会の実施 など



JR名古屋駅コンコース
ラリーカー（ヤリスWRC）展示



サービスパーク等の見学会の様子



②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

○ 世界最大の女子マラソンである名古屋ウィメンズマラソン、名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン、名古屋シティマラソンで構成される大会（2012年から開催）。2014年から名古屋ウィメンズホイールチェアマラソンが加わった。

【前回大会】

＜開催日＞ 2025年3月7日（金）～9日（日）（第14回）

＜主催＞ マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会
（日本陸上競技連盟、愛知県、名古屋市、名古屋市教育スポーツ協会、中日新聞社）

＜出走者数＞ 27,180人

- ・名古屋ウィメンズマラソン：15,804人
- ・名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン：9人
- ・名古屋シティマラソン：11,367人



名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン



名古屋ウィメンズマラソン

※ギネス世界記録

名古屋ウィメンズマラソン
2018大会の出走者数
21,915人

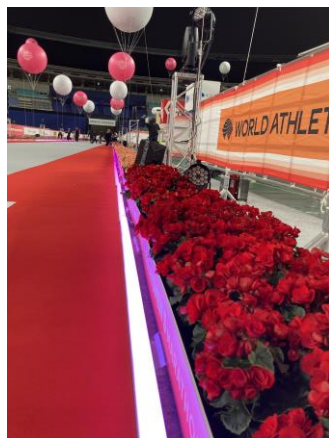
②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

<県の取組>

- ・マラソンEXPOにおけるブース出展、ステージプログラムの実施
- ・あいちの花のPR（フィニッシュレーンの装飾、ビクトリーブーケ・オリーブ冠の贈呈等）
- ・エイドでの愛知の特産品の提供
- ・名古屋駅のデジタルサイネージを活用した大会PR
- ・ホイールチェアマラソンフィニッシュ地点の盛り上げ
- ・海外からの参加者等に向けた体験イベント（書道体験）
- ・マラソンフェスティバルYouTubeライブ配信 など



フィニッシュレーンの装飾



愛知県ブースの出展



YouTubeライブ配信

【次回開催予定日】 2026年3月

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

RALLY三河湾

- 日本トップクラスの全日本ラリー選手権の1戦として2024年に初開催
- 三河湾周辺の蒲郡市、岡崎市、豊川市、幸田町を舞台にSS（スペシャルステージ）を設け、青い海を背にした海岸線と、緑豊かな山間コースで戦いが繰り広げられる

【前回大会】

- ＜開催日＞ 2025年2月28日（金）～2日（日）
- ＜主催＞ ラリー三河湾実行委員会（モンテ・オート・スポーツクラブ、愛知県、蒲郡市、（株）ラグナマリーナなど）
- ＜出場台数＞ 78台
- ＜観戦者数＞ 85,800人
- ＜開催場所＞ ラグーナ蒲郡（メイン会場）、竹島会場、西浦会場など



セレモニアルスタート



サービスパーク



セレモニアルフィニッシュ

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

RALLY三河湾

<県の取組>

- ・名古屋市内でのラリーカーによるパレードラン「RALLY三河湾パレード in 名古屋」の開催
- ・観戦・観光ガイドブックの作成
- ・ラグーナテンボスにおける車両展示及び大会PR
- ・スペシャルステージのライブ配信（YouTube）
- ・優勝したドライバー・コドライバー（ナビゲーター）に知事賞（三河木綿を使用した半纏、あいちの花等）の贈呈 等



RALLY三河湾パレード in 名古屋の開催



観戦・観光ガイドブック



知事賞の贈呈

【次回開催予定日】 2026年3月頃

あいちスポーツコミッション概要

設 立 日	2015年4月1日
目 的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参 画 団 体	311団体（2025年3月末現在）
事 業 内 容	①スポーツ大会に関する情報収集・発信 ②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進 ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致 イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力 ③会員相互の交流 ④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事 務 局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

③ 会員相互の交流

概 要

- ①総会【年1回】・・・前年度の活動報告、当年度の事業計画決議、会員の意見聴取
- ②スポーツコミッション研究会【年2回】・・・会員向けの勉強会 及び 交流会
- ③スポーツコミッション講演会【年1回】・・・一般県民向けのシンポジウム

過去の実績(直近事例)

○研究会

- ・2025. 1 月開催
 - ① IGアリーナ視察及び説明会
 - ② 交流会

○ 講演会&体験会

- ・2024.12月開催

講演「夢を掴む一手」&初心者向け ボルダリング体験会

野口啓代（元スポーツクライミング日本代表東京

2020オリンピック銅 メダリスト、プロクライマー）



③ 会員相互の交流

① プロスポーツチーム等との連携

中日ドラゴンズ
親子観戦企画



中日ドラゴンズ「マスコットデー」企画
@ナゴヤドーム



名古屋グランパス
小中高生無料招待



トヨタヴェルブリッツ
親子観戦企画



② イベント等での連携

名古屋グランパス 自治体PRイベント
@豊田スタジアム



愛知バレーボールFES 2024
@豊田合成記念体育館 エントリオ



HC名古屋トークショー、じゃんけん大会
@愛知県庁本庁舎



2024あいちバスケットボールフェスティバル
@ドルフィンズアリーナ



スポーツフェスティバル
@オアシス21



参考：県内のプロ・実業団の主なスポーツチーム

○プロ野球

中日ドラゴンズ

○男子サッカー／Ｊリーグ

名古屋グランパス

○女子サッカー／なでしこリーグ

朝日インテック・ラブブリッジ名古屋

○男子フットサル／Ｆリーグ

名古屋オーシャンズ

○ラグビー／リーグワン

[Division1] トヨタヴェルブリッツ

[Division2] 豊田自動織機シャトルズ愛知

○アメリカンフットボール／Ｘリーグ

名古屋サイクロンズ

○ソフトボール／ＪＤリーグ

デンソーブライトペガサス

東海理化チェリーブロッサムズ

豊田自動織機シャイニングベガ

トヨタレッドテリアーズ

○卓球／Ｔリーグ

[女子] トップおとめピンポンズ名古屋

○男子バスケット／Ｂリーグ

(B1) 三遠ネオフェニックス、シーホース三河、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ、ファイティングイーグルス名古屋

○女子バスケット／Ｗリーグ

アイシンウィングス、デンソーアイリス、トヨタ自動車アンテロープス、トヨタ紡織サンシャインラビッツ、三菱電機コアラーズ

○バレー／ＳＶリーグ、Ｖリーグ

[SV男子] ウルフドッグス名古屋、ジェイテクトSTINGS愛知

[V 男子] アイシンティルマーレ碧南、大同特殊鋼知多レッドスター

[SV女子] デンソーエアリービーズ、クインシーズ刈谷

○ハンドボール／リーグＨ

[男子] 大同特殊鋼Phenix TOKAI

豊田合成ブルーファルコン名古屋

トヨタ車体ブレイヴキングス刈谷

[女子] HC名古屋

(2025年3月末現在)

参考

愛知県のスポーツに関する取組み

あいちスポーツイノベーションプロジェクト【1】

STATION Aiオープン、IGアリーナ開業、アジア・アジアパラ競技大会を始めとする国際スポーツ大会の開催などを起爆剤として、産学官等の連携により、スポーツ分野のイノベーションを推進し、革新的な事業・新サービスの創出や県内外への展開に取り組むことで、スポーツの成長産業化及びスポーツを通じた地域活性化を図ることを目的とする。



2024年
STATION Aiのオープン



2025年
IGアリーナ（愛知国際アリーナ）の開業



2026年
アジア・アジアパラ競技大会の開催

スポーツ分野のイノベーションを推進、革新的な事業・新サービスの創出、県内外への展開

スポーツの成長産業化、スポーツを通じた地域の活性化の期待

あいちスポーツイノベーションプロジェクト【2】

「スポーツ産業をささえる人材の育成」、「アスリート・スポーツチームの価値向上」、「スポーツと他産業の融合」の3つの柱を推進。



【柱①】 スポーツ産業をささえる 人材の育成

主な取組

- ・ 大学生等を対象に人材講座「AiSIAアカデミー」を開催
- ・ 各大学が行うスポーツマネジメント人材育成の取組



【柱②】 アスリート・スポーツチーム の価値向上

主な取組

- ・ スポーツチームの課題解決につながる取組を募集・選定・支援する「AiSIAアクセラレーションプログラム」を実施
- ・ 障害者も参加可能なスポーツコンテンツの実証



【柱③】 スポーツと 他産業の融合

主な取組

- ・ スポーツと他産業の共創により、地域課題の解決を図る事業をモデル事業として実施
- ・ スポーツテックコンテンツを活用して県民が幅広くスポーツにふれる機会を創出

【柱横断の取組】

- ・ スポーツに関連するイノベーションの情報収集と発信
- ・ メンバー相互間の連携促進・情報交換
- ・ その他、コンソーシアムの目的を達成するために必要な活動

あいちスポーツイノベーションプロジェクト【3】

○ AiSIAアカデミー（柱1：スポーツ産業をささえる人材の育成）

2024年度の実施

- 学生を対象としたスポーツビジネスに関する全5回の連続講座を開催。
- スポーツビジネスに関するセミナーと、スポーツチームが集客力を向上させるための取組を検討するワークショップで構成。
- スポーツビジネスの第一線で活躍する講師を招へい。

（株）ザスマールシングス 代表取締役社長 田上 悦史 氏 / トヨタヴェルブリッツ 事業リーダー 飯田 倫大 氏



あいちスポーツイノベーションプロジェクト【4】

○ AiSIAアクセラレーションプログラム（柱2：アスリート・スポーツチームの価値向上）

スポーツチーム共通の課題である「集客力向上」に関する事業・サービス等の提案を公募・選定し、試合会場等での実証支援等を行い、実装に向けた取組を目指す。



あいちスポーツイノベーションプロジェクト【5】

○ スポーツチームと他産業の共創による地域課題解決型モデル事業 (柱3：スポーツと他産業の融合)

- ・ スポーツ×他産業の共創により、地域課題の解決を目指す取組を県がモデル事業として採択し、実証を支援。

2024年度採択事業

介護予防・運動習慣の定着を目指すオーシャンズウェルネスプログラム

目 的：プロフットサルチームの名古屋オーシャンズが持つ「カッコイイ」「楽しい」といったポジティブなイメージを活用し、誰もが参加しやすいウェルネスプログラムを実施。

場 所：津島市、知多市、東浦町、尾張旭市、阿久比町



あいちトップアスリート発掘・育成・強化事業

○ 事業の目的

2026年に開催するアジア競技大会・アジアパラ競技大会やオリンピック・パラリンピック等の国際大会で活躍できる地元選手の発掘・育成と、選手強化を一体的に実施することで、アジア競技大会等の日本代表に本県ゆかりの選手を多数輩出することを目指す。

○ 事業の内容

- ・「あいちトップアスリートアカデミー事業」
小中学生を中心に県内全域からスポーツ能力の高い子どもたち等を発掘し、競技団体と連携してトップアスリートを目指して育成する。



【あいちトップアスリートアカデミー開講式】

- ・「オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業」

愛知県にゆかりのある、日本代表・日本代表候補のトップアスリートを「強化指定選手」として認定し、合宿・大会への参加費や、競技用具の購入費を補助するなど、アスリート活動を支援し、競技力のさらなる向上を図る。

あいちトップアスリートアカデミー【1】

○ コース

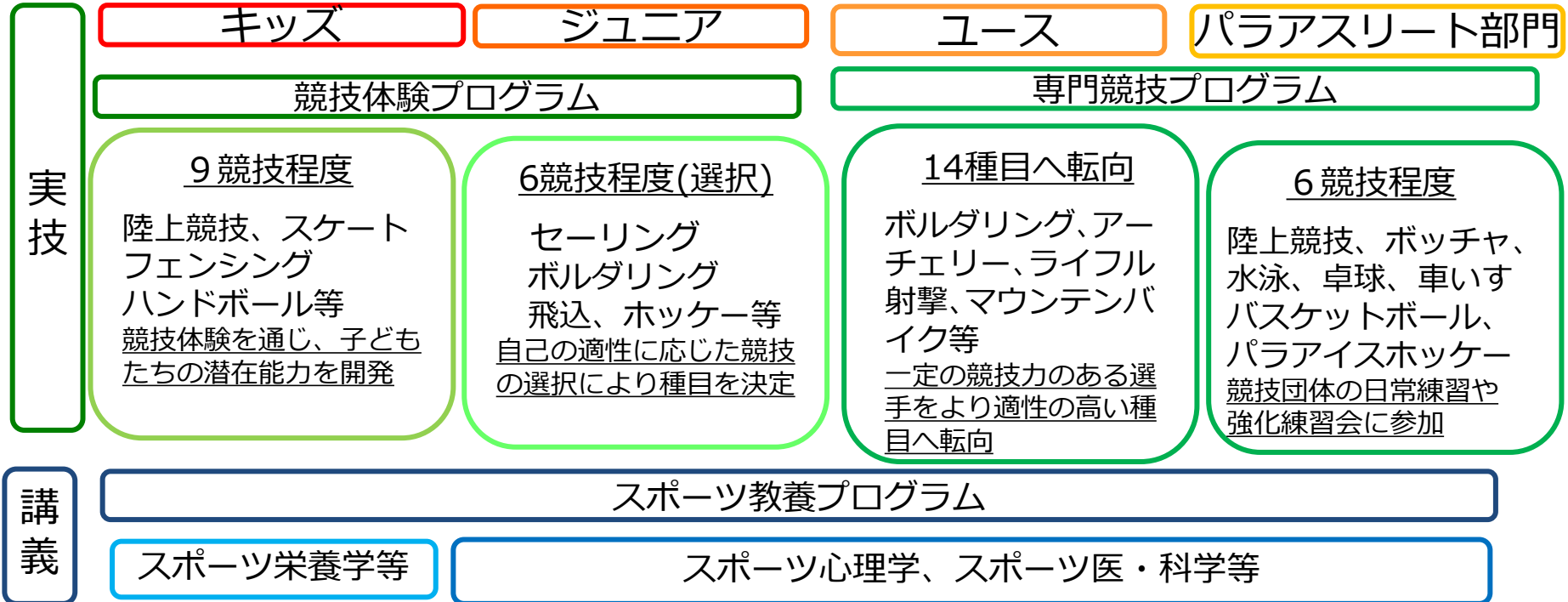
- ・キッズ・ジュニア（対象：愛知県内在住の小4～中2）
様々な競技体験を通じ、潜在的な運動能力を引き出すとともに、適性に応じた競技種目に導く。
- ・ユース（対象：愛知県内在住の一定の競技力がある小1以上）
現在取り組んでいる競技から、より適性が高い競技種目に転向して、トップアスリートになることを目指す。
- ・パラアスリート部門（対象：愛知県内在住の小学4年生以上の
肢体不自由者・知的障害者・視覚障害者）
競技団体のもとで日常練習や強化練習会に参加し、トップパラアスリートを目指す。



	2025年 3月	4月	5月	6月	7月	8月～ 2026年3月	3月
キッズ・ジュニア	募集期間		選考会		合格発表 開講式	育成プログラム	修了式
ユース			選考会				
パラアスリート部門			選考会				

あいちトップアスリートアカデミー【2】

○ 育成プログラムの内容



○活動頻度

キッズ、ジュニア：毎週土曜日の夕方～夜に育成プログラムを実施（30回程度）

ユース、パラアスリート部門：競技団体の活動時（週1～2回程度）

オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業

- 対象
 - ・競技団体から推薦された日本代表レベルの競技力を有する選手（年齢制限なし）
- 強化指定選手
 - ・オリンピック・アジア競技大会等強化指定選手 150名程度
 - ・パラリンピック・アジアパラ競技大会等強化指定選手 30名程度代表者に対して、知事から認定証を授与予定

※写真は2024年度の認定証授与式の様子
左から

●西本 拳太（にしもと けんた）選手

競技：バドミントン

所属：株式会社ジェイテクト

●平井 瑞希（ひらい みずき）選手

競技：水泳（競泳）

所属：アリーナつきみ野スポーツクラブ／日本大学藤沢高等学校

●大島 健吾（おおしま けんご）選手

競技：陸上競技

所属：名古屋学院大学AC



○ 事業の目的

アスリートのキャリア形成・就職等を支援することで、地元企業への就職や本県での指導者就任など、アスリートの県内定着を図り、アジア競技大会・アジアパラ競技大会のレガシー創出と、愛知県のスポーツ推進における好循環の実現を目的とする。

○ 事業の内容

・キャリア支援講座

競技活動が続けながらの就労や起業など、競技経験を活かした多様な進路を提示し、アスリートのキャリア形成に対する意識の向上を図る。

・機運醸成講座

アスリート雇用のメリットや採用好事例を紹介し、企業におけるアスリート支援の機運を醸成する。

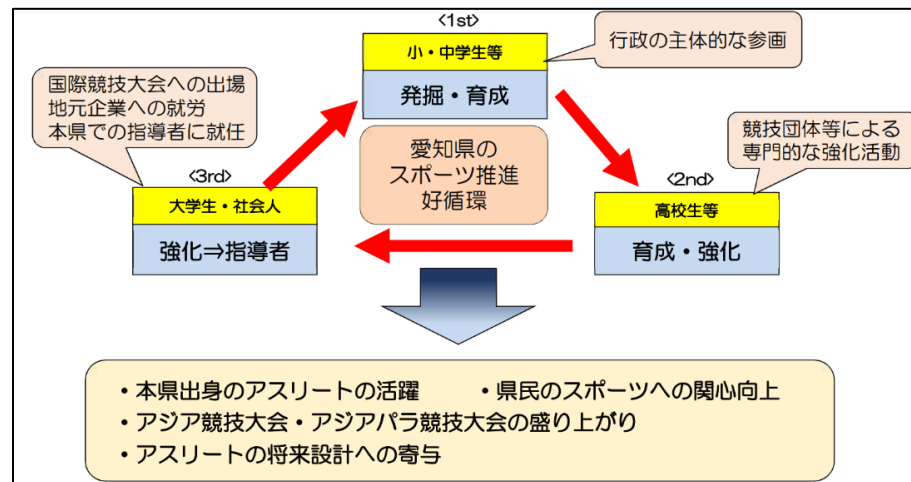
・合同企業説明会

アスリートと企業の出会いの場を提供し、マッチングを促す。

・アスリートマッチング支援サイトの構築

アスリートを採用する意思のある企業や支援を希望するアスリートの情報などを掲載し、アスリートの雇用等を支援する。

<発掘・育成・強化の好循環イメージ>



障害者スポーツ体験・交流イベントの開催

○ 目的

障害者スポーツの普及や共生社会の実現に向け、障害のあるなしにかかわらず誰もが障害者スポーツを体験し、交流を深めるイベント「パラスポPARK」を2022年度から開催。

○ 2024年度開催実績

1 開催場所：ドルフィンズアリーナ（愛知県体育館）

2 開催時期：2025年2月22日（土）

3 イベント内容

（1）障害者スポーツ競技体験

- ・ボッチャ、車いすバスケットボール、車いすバドミントン、バーチャルチェアスキーなどの競技体験

（2）ステージイベント

- ・オリンピックの小椋久美子氏（元バドミントン選手）やパラアスリートによるトークショー

（3）展示ブース

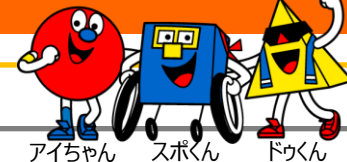
- ・競技用車いすの展示等



2024年度パラスポPARKの様子

第79回全国レクリエーション大会inあいち

aispo
Do!



目的

全国からレクリエーションの愛好者等が集い、レクリエーションの体験を通じて県民と交流することで、県民のレクリエーションに対する興味・関心を高めるとともに、レクリエーションに関する研究や実践の成果を集結することにより、レクリエーションの振興を図る。

概要

○主催

(公財) 日本レクリエーション協会、(特非) 愛知県レクリエーション協会、
愛知県、名古屋市、会場所在市町等

○開催期間

2025年10月31日(金)～11月2日(日)

○会場

愛知県芸術劇場、愛・地球博記念公園(モリコロ
パーク)、市町村のスポーツ施設 ほか

○プログラム

- ・レクリエーション体験ひろば
一般の方向けのレクリエーションの体験の場
- ・スポーツ・レクリエーション交流大会
愛好者がレクリエーションの腕を競う大会
- ・研究フォーラム
レクリエーションに関する研究・実践の成果発表

モルック



ダーツ、ペタンク、モルックなど、気軽に楽しめる種目の体験ひろばを各地で開催

➡ 体を動かすきっかけに！



ペタンク

県営スポーツ施設【1】



【ドルフィンズアリーナ】

[施設概要]

- 開館：S39.10
- 延床面積：17,240.67㎡
- 観客席1階：3,032人
- // 2.3階：4,375人
- 第1競技場、第2競技場、フィットネス場等



【武 道 館】

[施設概要]

- 開館：H5.8
- 延床面積：15,715.60㎡
- 観客席：2,463人
- 第1～第6競技場等
- 宿泊室 50人



【いちい信金スポーツセンター】

[施設概要]

- 開 場：S42.4
- 延床面積：2,331.28㎡
- 野球場3面、テニス場人工芝全天候8面、第3種陸上競技場、プール（公認50m、25m）等

県営スポーツ施設【2】



【口論義運動公園】

[施設概要]

- 開 場：S58.10
- 延床面積：8,237.73㎡
- 野球場3面、テニス場人工芝全天候16面、サッカー場人工芝1面、プール（公認50m、公認25m）等



【総合射撃場】

[施設概要]

- 開 場：H5.8
- 延床面積：6,177.53㎡
- 第1射撃場 50射座
- 第2射撃場 50射座
- 第3射撃場 5射座
- 第4射撃場 4面、併用1面

IGアリーナ（愛知国際アリーナ）

2025年7月 グランドオープン



- ・ NTTドコモ（日本最大手移動通信企業）とAnschutz Entertainment Group（世界最大手アリーナ運営企業）等が世界トップレベルのグローバルアリーナを実現
- ・ IGグループ（ロンドン本社・国際金融サービス企業）がネーミングライツパートナー



アリーナ概要

- ・ 最大収容人数：17,000人（立見含む）
- ・ 建築面積：約26,500㎡ 延床面積：約63,000㎡
- ・ VIP（スイート）ルーム：40室
- ・ PFI手法「BTコンセッション方式」により、(株)愛知国際アリーナが設計・建設から維持管理・運営までを一体として実施

世界に誇る名古屋城の城跡に広がる名城公園の自然と一体感を創出する
「樹形アリーナ」（隈研吾建築都市設計事務所による外観デザイン）



- ・ 天井高30m以上の大空間
- ・ スポーツ観戦に適したオーバル(楕円)型と、音楽ライブなどに適した馬蹄型を組み合わせた客席形状

スポーツ・エンターテインメント



プレミアム サービス・ホスピタリティ

【スイートルーム】



【プレミアムラウンジ】



スケジュール

- 2025年5月24日 ハンス・ジマーLIVE(プレイベント)
5月31日・6月1日
オープニングイベント
7月 大相撲名古屋場所(グランドオープン)
10月 Bリーグ開幕
(日本バスケットボールプロリーグ)
12月 ISUフィギュアスケート・グランプリ
ファイナル
2026年秋 アジア・アジアパラ競技大会
※国内外アーティストLIVE、国際スポーツ大会開催予定

**ご清聴、
ありがとうございました！！**